

～自然災害に対するご家庭での備え～

毎年のように発生する地震・台風・大雨等による被害。これらの災害に対する備えはきちんとしてきていますか？平成30年に発生した北海道胆振東部地震では、数多くの死者が出る災害となりました。また、二次災害で北海道全域が停電となる「ブラックアウト」に陥ったことは記憶に新しいと思います。

今後、いつ発生するかわからない災害に備え、日頃から防災に対する意識を高めることが大切となります。

1. 非常用持ち出しバッグの準備はしてありますか？

自宅が被災した場合に、避難生活を送ることとなります。あらかじめ非常用持ち出しバッグの準備をしておき、いつでもすぐに持ち出せるようしておきましょう。

※バッグに入れる内容の例

飲料水、食料品（非常食）、貴重品、携帯ラジオ、衣類、懐中電灯、携帯トイレ、常備薬、ウェットティッシュ、軍手、救急用品、マスク、洗面用具など
乳児のいるご家庭は、ミルク、離乳食、紙おむつなども用意しておきましょう。

2. 家具の置き方は工夫してありますか？

倒れてきた家具の下敷きになり亡くなられたり、大ケガをするといった恐れがあります。大地震が発生したときは「家具は必ず倒れる」と考えて、転倒防止をしておきましょう。

※固定の仕方

タンス：床側をストッパーで固定し、天井側はポール器具で固定する。

本棚：L字型金具やワイヤーなどで固定し、重い本は下の段にする。

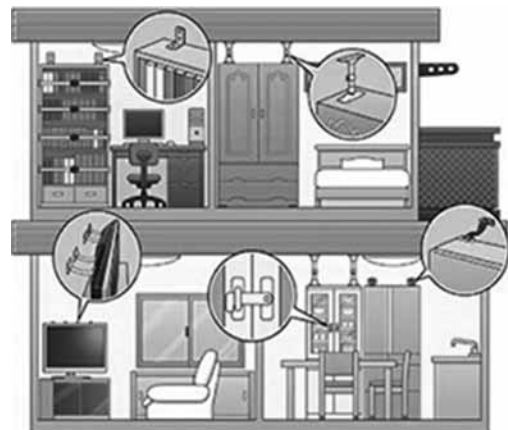
食器棚：L字型金具で固定するほか、開き戸には食器が落ちないように留め金具を付ける。

テレビ：粘着マットを敷くほか、機器をワイヤーなどで壁やテレビ台に固定する。

非常用持ち出しバッグ



家具の転倒防止対策



誌面に関するお問い合わせ
火災予防に関するご相談は

留萌消防組合小平消防署 管理課 予防保安係
電話：56-2221 FAX：56-9022

